

N1 第 21 课 泡温泉的猴子(课文)

おんせん 温泉ザル

とうじ 冬至になると、ゆづ湯に浸かり、かお だんじゅうろうちや そ 顔を団十郎茶に染めているニホンザルのすがた 姿がニュースに
たびたびとあ 取り上げられます。ひえ た 身体をあたためたくなるのはにんげん 人間もサルもおな 同じ、おも と思いきや
このこうけい 光景、しぜん 自然のこうどう 行動ではなく、えさつ 餌付けされていたサルがえさばちか 餌場近くのおんせん 温泉にきまぐれ 気まぐれに入った
ことがきっかけ とか。ながの けんしもたかい ぐん 長野県下高井郡のじごくだにおんせん 地獄谷温泉でのみ 確認されているこうどう 行動です。

(長澤陽子『日本の伝統色を愉しむ』東邦出版による)

泡温泉的猴子

一到冬至，新闻里经常提及泡柚子浴的猴子，脸变成了团十郎茶(明亮的茶色)的颜色。想温暖冰冷的身体这个想法对于人类和猴子来说都是一样的，结果没想到这不是出于自然的行为，而是被喂养的猴子来到放饲料的地方，一时兴起跳到了温泉里。这个景观只能在长野县下高井郡的地狱谷温泉看到。